

(共同リリース)

2017年11月27日  
日本航空株式会社  
アエロフロート・ロシア航空

## JALとアエロフロート・ロシア航空、包括的業務提携に合意 ～コードシェア、マイレージ提携など日本=ロシア間の利便性向上を図ります～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:植木 義晴、以下、「JAL」)とアエロフロート・ロシア航空(本社:モスクワ、CEO:Vitaly Savelyev、以下、「SU」)は本日、日本=ロシア間の航空便の選択肢の増加によるお客さまの利便性とサービスの向上、相互送客による企業価値の向上を目的とした包括的業務提携を行うことについて覚書を締結しました。

2017年1月1日に日本とロシアの両国が互いにビザ発給要件を緩和した後、両国間の渡航者数は順調に増加しています。日本=モスクワ線を50年以上運航しているJALとSUで人的・文化的・経済的交流のますますの活性化を共通の目的とし、まずは2018年度以降に両社が運航する東京=モスクワ線、JAL運航の日本の国内線および日本以遠の国際線、SU運航のロシアの国内線でコードシェアを実施する予定です。

コードシェア実施路線、開始時期などの詳細につきましては準備が整い次第、あらためてご案内します。

また、JALとSUは将来的に、マイレージ提携、モスクワでのJALが利用する空港の移転や共同事業の検討など、両社のお客さまにメリットを最大限にご提供できるよう、さらなる業務提携について検討してまいります。

### ◆コードシェア予定路線

JAL運航便

日本=モスクワ線、日本国内線および国際線

SU運航便

日本=モスクワ線およびモスクワ=ロシア国内各都市



参考: [アエロフロート・ロシア航空について](#)

アエロフロート・ロシア航空(以下、SU)はロシアの主要航空会社であり、SkyTeamグローバルエアラインアライアンスのメンバーです。SUとその提携航空会社は世界177カ国、1,074都市に就航しています。2016年、SUは2,900万人のお客さまにご利用いただきました(子会社を含むアエロフロートグループ全体では4,340万人)。

SUはSkytraxによりカスタマーサービスの高い品質が認められ、4つ星を獲得した最初のロシアの航空会社です。2017年には、SUはSkytraxの「ワールド・エアライン・アワード」で6度目の「東欧で最高の航空会社」の賞を受賞しました。

また、最先端の評価および戦略コンサルタント企業Brand FinanceによりSUはロシアで最も強力なエアラインブランドに挙げられました。TripAdvisorでも利用者により「ヨーロッパ最高のエアライン」に選ばれ、2017年フライヤー・アワード受賞式で「中国で最高の国際線エアライン」と評されています。

SUは世界でも最新の航空機を運航する航空会社で、214機の航空機を有します。SUはモスクワのシェレメーチエヴォ国際空港を拠点としています。

SUは航空安全分野のグローバルリーダーに数えられており、世界的に認められている安全評価基準である「外国航空機の欧州共同体安全評価査定」(SAFA)で世界基準の指数を獲得しています。

国際航空運送協会(IATA)の国際安全運航監査プログラム(IOSA)に参加したロシア初の航空会社であり、2017年で7度目の更新となるSUは、IATAの地上業務安全監査委員会(ISAGO)の監査に合格し、ISO 9001:2008、ISO 14001:2004に完全準拠しております。

詳細は、<http://www.aeroflot.com/> をご覧ください。